

令和4年度 認知症疾患医療センター連絡会

5月14日(土)13:00~15:00 WEB会議(Zoom)

■ 参加者

- ・基幹型／地域型／連携型認知症疾患医療センター
- ・各保健所(認知症事業担当者・地域包括ケア推進スタッフ)
- ・島根県高齢者福祉課地域包括ケア推進室

■ 内容

- ・各疾患センターの活動状況の共有
- ・意見交換

意見交換 テーマ1 「認知症予防」

安来第一病院

地域のサロンで理学療法士による運動の他、食事や歯科などの認知症予防を実施し、会の最後では、希望者にタッチパネル(物忘れ検査)も実施している

大田シルバークリニック

認知症の方の歯科治療に関するアンケート調査を実施(県歯科医師会の研修に活用)

口頭での高血圧管理(減塩指導)は難しいので、尿の塩分測定を始めた
難聴の方向けに「コミュニケーション」(対話支援機器)を配備

松ヶ丘病院

益田市が補聴器の助成を新たにスタート(難聴は認知症の発症要因でもあると意見した)

歯科と認知症、耳鼻科と認知症、高血圧と認知症といったように、認知症へのファーストタッチを結びつけたい

歯科への診療は(金銭的な面で)後回しになってしまうという課題がある

意見交換 テーマ2 「若年性認知症」

松江青葉病院

院内にケースワーカーがいるので、社会資源も活用しながら対応している

西川病院

コーディネーターさんが一緒になって、若年性認知症の方が地域で暮らしていきやすいように、地域住民も一緒に生活を支える体制づくりをしていただいている

松ヶ丘病院

コーディネーターさんとケース相談をして、ハローワークなどにも一緒に行っている

各種研修時に若年性認知症についてもテーマにし、若い世代の方への理解浸透に努めている

認知症の人と家族の会 黒松代表（若年性認知症支援コーディネーター）

直接的な電話の相談は少なく、医療機関やケアマネさんからの相談がほとんど
医療機関やケアマネさんの困りごとをコーディネーターがフォローしていきたい

意見交換 テーマ3 「運転免許(診断書作成)」

まつしま脳神経内科クリニック

運転技能検査が始まるが、実際にその人の運転場面を見るわけではないので、認知症の診断だけで免許の更新を判断して十分なのかという不安感がある

安来第一病院

免許返納後の移動手段(市町村の支援)も今後課題になってくる

奥出雲コスモ病院

市町の自主返納支援を紹介し、ご家族と連携して自主返納を促すケースが多い(診断書作成まで進むケースは少ない)

エスポール出雲クリニック

認知機能検査で診断の対象となった方の中には免許をあきらめなくても良い方もいるのではないかと？フォローする手立てはないか？という観点も必要